

美術解剖学の本は色々ありますが、

*本を見ても十分に理解出来ない。

*本の解説と生身の人間とはぜんぜん違うけど、
何が違うのすらピンとこない。

*自由自在に人を描けるような理解には程遠い
自分に、落ち込む。

こんな声がほとんどです。

これではいくら良い本を買っても作品に役立つ知識に
は到達しませんが、実はほとんどの人がそうなのです。



美術解剖学モデルが教える

美術解剖学講座

開講

解決方法を提案できます：

一冊の美術解剖学書を、美術解剖学モデルの海斗が男女の生身のモデルの姿と照らし合わせながら、「実践的、実戦的」な講義をします。一冊の本を制覇してみましよう。「人の形の何を見たらいいのか」が身につきます。

一冊の美術解剖学書を、美術解剖学モデルの海斗が男女の生身のモデルの姿と照らし合わせながら、「実践的、実戦的」な講義をします。一冊の本を制覇してみましよう。「人の形の何を見たらいいのか」が身につきます。

美術、体育、理学療法にまたがった知識を駆使して自らのカラダを自ら作っている美術解剖学モデルの海斗だから分かる知識を、あなたも得ることが出来ます

2018年5月より毎月開催！
第1回は5月26日

『美術解剖学モデルが教える美術解剖学』のご案内

年間プログラム予定

5月26日	第1回	プロポーション
6月16日	第2回	体幹と胴体
7月14日	第3回	手と腕
8月18日	第4回	背中
9月15日	第5回	顔の表情
10月20日	第6回	脚と足
11月17日	第7回	人種の差
12月15日	第8回	関節と動き
1月19日	第9回	ポーズや形を見極める力
2月16日	最終回	最終テスト

開催時間：10時～17時
(昼休憩1時間を含む)

本セッションの概要

- 毎回講義には性差による違いを必ず解説して行きます。例えば肩なら肩で男女の肩の形態学的、器質的な違いをマスターできます。
- かなり深く学習します。毎回の講義前に課題図書で予習をしていただくのが望ましいです。
- 毎回のテーマによって女性モデルには理学療法士、ダンサー、などテーマに最適なモデルを起用します。

本講座教科書のご案内



アーティストのための美術解剖学
Valerie L. Winslow 著
宮永 美知代 翻訳・監修
(東京芸術大学 美術学部 芸術学科 助教)

オンライン購入はこちら
<https://www.amazon.co.jp/dp/4837301800>
amazon

持参物

指定教科書・鉛筆・スケッチブック

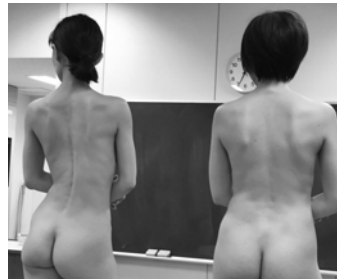
ご注意頂きたい項目

- ① 当日は、会場での指定教科書・画材レンタルはありません。必ず指定教科書と画材を持参頂きますようお願い致します。
- ① 本パンフレットに記載の参加費は、講義1回分となります。通年分(12回分)ではないのでご了承ください。
- ① 必ず毎回全て参加しないと講座内容についていけないということはありません。ご興味のある回だけの参加で問題ございません。
- ① 開催は毎月第3土曜日が基本ですが、モデルの手配の都合上どうしても変更する場合があります。その場合は前後の土曜日に振り替える可能性があります。(事前にお知らせいたします)
- ① 本プログラムは指定教科書を基に美術解剖学を学ぶ会です。ご参加される際は「必ず」教科書をご持参して頂くようお願い致します。(当日貸出はございません)

セッション風景



男女性差を解説



同性の間の個体差の解説



不明な部位は触って覚えます。



外国人モデルを採用し、人種差にも触れます。


料金・定員のご案内

参加料金：1講義 **8,000円** (税込)
教科書代： **3,240円** (税込)

※本講座の教科書は基本的に各参加者様でご購入・ご準備ください。事前準備ができない方は海斗の方で手配しますので、その旨申し込み時にご連絡ください。

定員：**20名** (先着順受付、定員になり次第受付終了)

お問合せ・お申込み

kaito3021@gmail.com
※ご氏名、参加希望の日、参加区分(一般・学生)をお伝え下さい。
「モデル海斗」のHPにも詳細が出ています。
<http://artmodel-hiro.com/> 

開催場所

ポリゴンマジック株式会社 5F 会議室
〒106-0032
東京都港区六本木七丁目18番18号
住友不動産六本木通ビル
※日比谷線「六本木駅」出口2より徒歩2分

